



SuperStream
SP2010年版 製品説明会

Tokyo 2010. 7.26



第1部 会計シリーズ バージョンアップ内容ご説明

カスタマーサポート部 塩谷 武弘

- *SuperStream-CORE* (財務会計システム)
 - *SuperStream-AP+* (支払管理システム)
 - *SuperStream-field* (分散入力システム)
 - *SuperStream-AR+* (債権管理システム)
 - *SuperStream-FA+* (固定資産・リース資産管理システム)
 - *SuperStream-Planning* (戦略経営支援システム)
- ～質疑応答・ご休憩～

第2部 インフラ、TOOLについて

カスタマーサポート部 十河 祐介

～質疑応答・ご休憩～

第3部 人事給与シリーズ バージョンアップ内容ご説明

カスタマーサポート部 堤 伸子

- *SuperStream-HR+* (人事管理システム)
 - *SuperStream-PR+* (給与管理システム)
 - *SuperStream-field/HR* (人事諸届・照会システム)
- ～質疑応答・ご休憩～



第1部 会計シリーズ
～バージョンアップ内容ご説明～

SuperStream

エス・エス・ジェイ株式会社
カスタマーサポート部
塩谷 武弘

SuperStream-CORE

～新規追加・改善機能説明～

<目次>

1. 日計表期首累計残高対応
2. 外部取込用ワークデータ削除

付録. 変更DBについて/「包括利益の表示に関する会計基準」への対応

SuperStream-CORE

～1-1. 日計表期首累計残高対応～



SuperStream

■ 機能追加背景

「日計表」のP/L科目に表示される「前日残高」の金額は、月初からの累計額で表示していたため、期首からの累計額を確認することができませんでした。

■ 機能内容

P/L科目における前日残高の表示額を「月初累計(既存)」または、「期首累計(新規)」にするのが選択可能としました。
期首累計を選択した場合には、帳票ヘッダに(期首累計)と表示されます。

■ メリット/効果

P/L科目においても、月初からの累計額を日計表上で把握できるようになります。

■ 対応プログラム

- 日計表/KP000500
- レポートサイクル指示(日計表)/KM006100
- レポートサイクル帳票出力(日計表)/KP004500

SuperStream-CORE

～1-2. 日計表期首累計残高対応～

SuperStream

【日計表画面】

チェックをすると、期首からの
累計額が出力されます

2010/05/21 17:38:01

日計表

2010年結合テスト会社AA100
部門： 本社
2010年05月21日 決算：なし
(期首累計) 4 頁
単位：円

科目名	補助科目名	前日残高	借方金額	貸方金額	本日残高
商品仕入割戻		0	0	0	0
期末商品棚卸		0	0	0	0
期首製品棚卸		0	0	0	0
期首材料棚卸		0	0	0	0
原材料仕入高		49524	30000	0	79524
原材料値引高		0	0	0	0
原材料返品高		0	0	0	0
期末原材料棚卸高		0	0	0	0
補助材料費		0	0	0	0
直接賃金		0	0	0	0
直接経費		0	0	0	0
間接経費		0	0	0	0
給与手当		0	0	0	0
法定福利費		0	0	0	0
福利厚生費		0	0	0	0
減価償却費		0	0	0	0
地代家賃		0	0	0	0
保険料		0	0	0	0
修繕費		0	0	0	0
水道光熱費		0	0	0	0
租税公課		0	0	0	0
旅費交通費		0	0	0	0
通信費		0	0	0	0
倉敷料		0	0	0	0
雑費		0	0	0	0

SuperStream-CORE

～2-1. 外部取込用ワークデータ削除機能～



SuperStream

■ 機能追加背景

これまで、オペレーションミスやシステムエラーにより、外部取込用ワークテーブルに不要なデータが残っていた場合、テーブルから直接データを削除する必要がありました。

■ 機能内容

CORE、AP+、AR+、FA+、PN+の外部取込用ワークデータを、専用画面から削除可能としました。削除されたデータは退避テーブルにコピーされます。

また、退避テーブルのデータは「データ削除ログ照会画面」で確認できます。

■ メリット/効果

画面からのオペレーションを可能としたことで、ユーザ側でも不要なデータの削除など、メンテナンス作業がスムーズにできるようになります。

■ 対応プログラム

- ・ 外部取込用ワークデータ削除/CB001200

■ 注意点

*field*シリーズ、人事給与シリーズの外部取込用データには対応していません。

COREの外部取込用データを読み出し、対象データを削除

【外部取込用ワークデータ削除画面】

伝票日付で抽出

伝票の種類 (債務計上・入金等)ごとに表示

ドリルダウンしてデータを伝票毎に確認可能

■ 注意点

貸借や伝票明細が欠けているデータを読み出し、削除することも可能です。

AP+の外部取込用データ呼び出し、対象データを削除

【外部取込用ワークデータ削除画面】

伝票日付で抽出

伝票の種類 (債務計上・入金等)ごとに表示

ドリルダウンしてデータを伝票毎に確認可能

伝票区分	伝票グループ	伝票日付	伝票番号	仕入先	振替	金額	摘要
21	01	2010/04/01	0000000132345678901234567890	仕入先1	債務計上	10,000.00	101 債務計上
21	02	2010/04/02	000000029876543210	仕入先2		21,000	
21	03	2010/04/03	00000003518000000000000000000000	仕入先03	債務計上	30,000.00	103 債務計上

■ 注意点

見出し情報がないデータについても、削除することが可能です。

SuperStream-CORE

～2-5. 外部取込用ワークデータ削除機能～

SuperStream

PN+の外部取込用データ呼び出し、対象データを削除

【外部取込用ワークデータ削除画面】

伝票日付で抽出

伝票種類
(受取手形・支払手形等)ごとに表示

ドリルダウンしてデータを伝票毎に確認可能

伝票区分	伝票グループ	伝票日付	伝票番号	取引先	銘柄	金額
10	01	2010/04/01 0000000111 (赤元)	1034587801	204587800	仕入先1 (振込)	10,000換算 (2010-04-01)
10	02	2010/04/02 000000122 (赤元)	9878543210		仕入先2	20,000換算 (2010-04-02)
10	03	2010/04/03 000000133 (赤元)	5160000000000000000		仕入先03	30,000換算 (2010-04-03)
10	03	2010/04/04 000000144 (赤元)				40,000換算 (2010-04-04)

■ 注意点

見出し情報がないデータについても、削除することが可能です。

FA+の外部取込用データを読み出し、対象データを削除

【外部取込用ワークデータ削除画面】

管理単位、検証済フラグ (取込済・未処理・エラー)で抽出

トランザクション区分 (取得・変更等)ごとに表示

ドリルダウンしてデータをトランザクション毎に確認可能

トランザクション	実行日	管理単位	資産番号	検索トランザクション区分	種別	資産名称
1	2010/04/01/01	NO-001	01-001	1(取得)	未処理	資産名称:001-001
2	2010/04/02/02	NO-002	01-002	1(取得)	未処理	資産名称:001-002
3	2010/04/03/03	NO-003	01-003	2(開始)	未処理	資産名称:001-003
4	2010/04/04/04	NO-004	01-004	3(終了)	エラー	資産名称:001-004

■ 注意点

トランザクション区分がNULLのデータや、FANT2WRK (入力トランザクション2) のみのデータも、削除対象です。

退避テーブルにコピーされたデータを、データ削除ログ照会画面で確認

【データ削除ログ照会画面】

システム区分、伝票発番グループごとに削除

ドリルダウンしてデータを伝票毎に確認可能

■ 注意点

一旦、削除したデータを復元することはできませんのでご注意ください。

退避テーブルにコピーされたデータを削除

【データ削除ログ削除画面】

システム区分、伝票発番グループごとに削除

ドリルダウンしてデータを伝票毎に確認可能

SuperStream-CORE

～付録. 変更DB一覧～

SuperStream

■ 変更DB一覧

変更内容	テーブル名
テーブル項目追加	<ul style="list-style-type: none"> ・日計表/WKP000500
新規テーブル	<ul style="list-style-type: none"> ・その他システム用仕訳ワーク (削除) /GLZW2WRK ・外部システム用伝票見出しワーク (削除) /APZDHWK ・外部システム用伝票明細ワーク (削除) /APZDDWRK ・外部システム用伝票支払明細ワーク (削除) /APZDSWRK ・外部システム用債務計上見出しワーク (削除) /APZSHWRK ・外部システム用債務計上明細ワーク (削除) /APZSDWRK ・外部システム用スポットワーク (削除) /APZSPWRK ・入力ランザクションワーク (削除) /FAZTRWRK ・入力ランザクションワーク2 (削除) /FAZT2WRK ・AR+債権計上取込用ワーク2 (削除) /ARZS2WRK ・AR+入金取込用ワーク1 (削除) /ARZN1WRK ・AR+入金取込用ワーク2 (削除) /ARZN2WRK ・AR+請求取込用ワーク (削除) /ARZSYWRK ・AR+相殺取込用ワーク1 (削除) /ARZR1WRK ・AR+相殺取込用ワーク2 (削除) /ARZR2WRK ・AR+債権計上取込用ワーク1 (削除) /ARZS1WRK ・支払手形取込データ見出しワーク (削除) /PNZH1WRK ・支払手形取込データ明細ワーク (削除) /PNZM1WRK ・受取手形取込データ見出しワーク (削除) /PNZWHWRK ・受取手形取込データ明細ワーク (削除) /PNZWMWRK

※1～2の機能追加・改善による変更テーブル一覧となります。

会計基準

①適用範囲

連結財務諸表のみの適用とする。個別財務諸表への適用については1年後を目途に判断する。また、個別財務諸表への任意適用はしない。

②強制適用時期

平成22年4月1日以後開始する事業年度の年度末に係る財務諸表から適用する。但し、注記については1年延長する。

③任意適用時期

平成22年9月30日以後に終了する事業年度の年度末に係る財務諸表から適用することができる。

対応モジュールの提供予定時期

2010年8月31日にパートナー様向けに公開する予定です。

※ SP20100630版でのご提供になります。(制度改正のため、SP20090731版は対象外になります)

対応内容

- ① 「1計算書方式」に対応するため、「損益計算書(包括利益用)」を新たに追加します。
「貸借対照表」および「株主資本等変動計算書」の集計科目(例えば「その他の包括利益累計額」)については、新会計基準の文言に準拠した形式で表示します。
- ② 「2計算書方式」に対応するため、「損益計算書(末尾“当期純利益”)」をそのまま残し、「包括利益計算書」を新たに追加します。

■ 注意点

企業ごとの会計基準の適用開始時期を考慮し、既存帳票でも従来の内容で出力可能です。

『包括利益の表示に関する会計基準』の対応帳票 (CORE)

損益計算書関連帳票	計算方式	貸借対照表関連帳票	計算方式
損益計算書(包括利益用)	1計算書方式	貸借対照表(包括利益用)	1計算書方式
損益計算書(決算書・包括利益用)	1計算書方式	貸借対照表(包括利益用・決算書)	1計算書方式
予算対比損益計算書(包括利益用)	1計算書方式	予算対比貸借対照表(包括利益用)	1計算書方式
前年対比損益計算書(包括利益用)	1計算書方式	前年対比貸借対照表(包括利益用)	1計算書方式
四半期対比損益計算書(包括利益用)	1計算書方式	四半期対比貸借対照表(包括利益用)	1計算書方式
部門別損益計算書(包括利益用)	1計算書方式	部門別貸借対照表(包括利益用)	1計算書方式
損益計算書当月・当期(包括利益用)	1計算書方式	貸借対照表推移表(包括利益用)	1計算書方式
予算損益計算書当月・当期(包括利益用)	1計算書方式	組織変更前貸借対照表(包括利益用)	1計算書方式
損益計算書推移表(包括利益用)	1計算書方式	包括利益計算書関連帳票	計算方式
組織変更前損益計算書(包括利益用)	1計算書方式	包括利益計算書	2計算書方式
株主資本等変動計算書関連帳票	計算方式	包括利益計算書(決算書)	2計算書方式
株主資本等変動計算書(包括利益用)	1計算書方式		

『包括利益の表示に関する会計基準』の対応帳票 (field)

帳票	計算方式
損益計算書(包括利益用)	1計算書方式
予算対比損益計算書(包括利益用)	1計算書方式
貸借対照表(包括利益用)	1計算書方式

SuperStream-CORE

～付録「包括利益の表示に関する会計基準」への対応～

SuperStream

【損益計算書(包括利益用)】 1計算書方式

The screenshot displays the SuperStream software interface for generating a P&L statement. The main window shows a table of financial data for the period from 2009/06/01 to 2009/07/31. A red box highlights the 'Other Comprehensive Income' (その他包括利益) section of the table.

科目名	前月残高	借方金額	貸方金額	当月残高	構成比
有証券売却益	0	0	0	0	0.0
雑収入	0	0	0	0	0.0
営業外収益計	0	0	0	0	0.0
支払利息	0	0	0	0	0.0
貸倒損失	0	0	0	0	0.0
有証券評価損	0	0	0	0	0.0
繰上資産評価損	0	0	0	0	0.0
繰上負債評価損	0	0	0	0	0.0
雑損失	0	0	0	0	0.0
営業外費用計	0	0	0	0	0.0
経常利益	3695775	0	5450877	-1566102	0.0
固定資産売却益	0	0	0	0	0.0
固定資産除売却益	0	0	0	0	0.0
新株予約戻入益	0	0	0	0	0.0
特別利益計	0	0	0	0	0.0
特別損失計	0	0	0	0	0.0
税引当期純利益	3695775	0	5450877	-1566102	0.0
法人税	0	0	0	0	0.0
住民税	0	0	0	0	0.0
事業税	0	0	0	0	0.0
法人税等計	0	0	0	0	0.0
法人税等調整額	0	0	0	0	0.0
利益調整高	0	0	0	0	0.0
利益調整額計	0	0	0	0	0.0
その他包括利益	0	0	0	0	0.0
他有価証券評価計	2000000	0	708000	8708000	45.8
繰上資産評価損計	-2300000	8754904	0	-11054904	0.0
土地評価調整計	2000000	0	6180000	8180000	39.8
その他包括利益計	1700000	8754904	13888000	8823106	25.6
当期純利益	3695775	8754904	18338877	2573354	24.8

SuperStream-CORE

～付録「包括利益の表示に関する会計基準」への対応～

SuperStream

【貸借対照表(包括利益用)】 1計算書方式

The screenshot displays the SuperStream-CORE software interface. On the left, there are configuration panels for '集計方法' (Consolidation Method), '引継' (Carryover), '期間' (Period), '組織' (Organization), '単位' (Unit), and '配賦区分' (Distribution Category). The main window shows a balance sheet table with columns for '2010/03' and '2010/03'. A red box highlights the 'その他包括累計' (Other Comprehensive Income Accumulated) section, which includes '新株予約権' (Share Purchase Rights) and '新株予約権合計' (Total Share Purchase Rights).

項目	2010/03	2010/03	2010/03	2010/03	比率
他流動負債	0	0	0	0	0.0
流動負債合計	4800144.2	3098000	4845818	50638082	20.2
長期借入金	1010000	0	0	1010000	0.4
退職給付引当	0	0	0	0	0.0
繰延税金負債	0	0	0	0	0.0
固定負債計	1010000	0	0	1010000	0.4
負債合計	5000144.2	3098000	4845818	51848082	20.6
資本金	50000000	0	0	50000000	20.0
資本準備金	0	0	0	0	0.0
他資本剰余金	4888015	0	1710000	50580015	20.2
自己株式処分差益	0	0	0	0	0.0
利益準備金	0	0	0	0	0.0
別途積立金	0	0	0	0	0.0
前期繰越利益	26891291	0	0	26891291	10.7
当期純利益	17847954	0	4788571	22418525	8.0
繰越利益剰余金	44838245	0	4788571	48078116	18.7
株主資本合計	343428280	0	6478571	348008831	58.8
他有評価差額金	21336388	0	900000	22235388	8.9
他有評価差額金 2	23438759	0	700000	24138759	9.7
他有評価差額金計	44834158	0	1600000	4804158	18.8
繰延ヘッジ損益	-24555278	1300000	0	-24555278	0.0
繰延ヘッジ益 2	-20583739	810000	0	-20583739	0.0
繰延ヘッジ損益計	-43539015	1710000	0	-43539015	0.0
土地評価差額金	45877136	0	1820000	47497136	19.0
その他包括累計	47972279	1710000	3220000	48822279	18.5
新株予約権	0	0	0	0	0.0
新株予約権合計	0	0	0	0	0.0
純資産合計	288705338	1710000	3688571	288705338	78.4
負債純資産合計	240701982	4808000	14944180	250237172	100.0

SuperStream-CORE

～付録「包括利益の表示に関する会計基準」への対応～

SuperStream

【包括利益計算書】2計算書方式

包括利益計算書

2010/03/30 19:39:27

エス・エス・サービス株式会社
部門： 全社

引継： 四半期 / 0ヶ月
2010年03月01日～2010年03月31日
配賦後 (単位: 円)

科目名	前月残高	借方金額	貸方金額	当月残高	構成比
当期純利益	17847954	4768571	0	22410525	30.5
その他包括利益	0	0	0	0	0.0
土地評価差額計	21351066	0	1820000	23971066	31.2
他有評価差額計	25277378	0	1800000	26877378	35.5
繰延ヘッジ損益計	-28014275	1710000	0	-27724275	0.0
その他包括累計	20814089	1710000	3220000	22124089	30.1
包括利益	38202123	6478571	3220000	44821044	60.8

SuperStream-AP+

～改善機能説明～

<目次>

1. 支払予定日の自動設定機能
 2. 仕入先条件マスター一覧表パフォーマンス改善
- 付録. 変更DBについて

SuperStream-AP+

～1-1. 支払予定日の自動設定機能～



SuperStream

■ 機能追加背景

「スーパーインタフェース」を経由し、外部システム用伝票支払明細ワーク (APGDSWRK) のデータを取り込んだ場合、支払予定日の項目には、締日管理マスタの締日・支払日を考慮した支払日をユーザー側で設定しなければならなかった。

■ 機能内容

締日管理マスタの締条件から、支払予定日を自動算出し、外部システム用伝票支払明細ワーク (APGDSWRK) の支払予定日の項目に日付を設定します。
なお、「スーパーインタフェース初期値マスタ」で自動設定の使用有無を選択することが可能です。

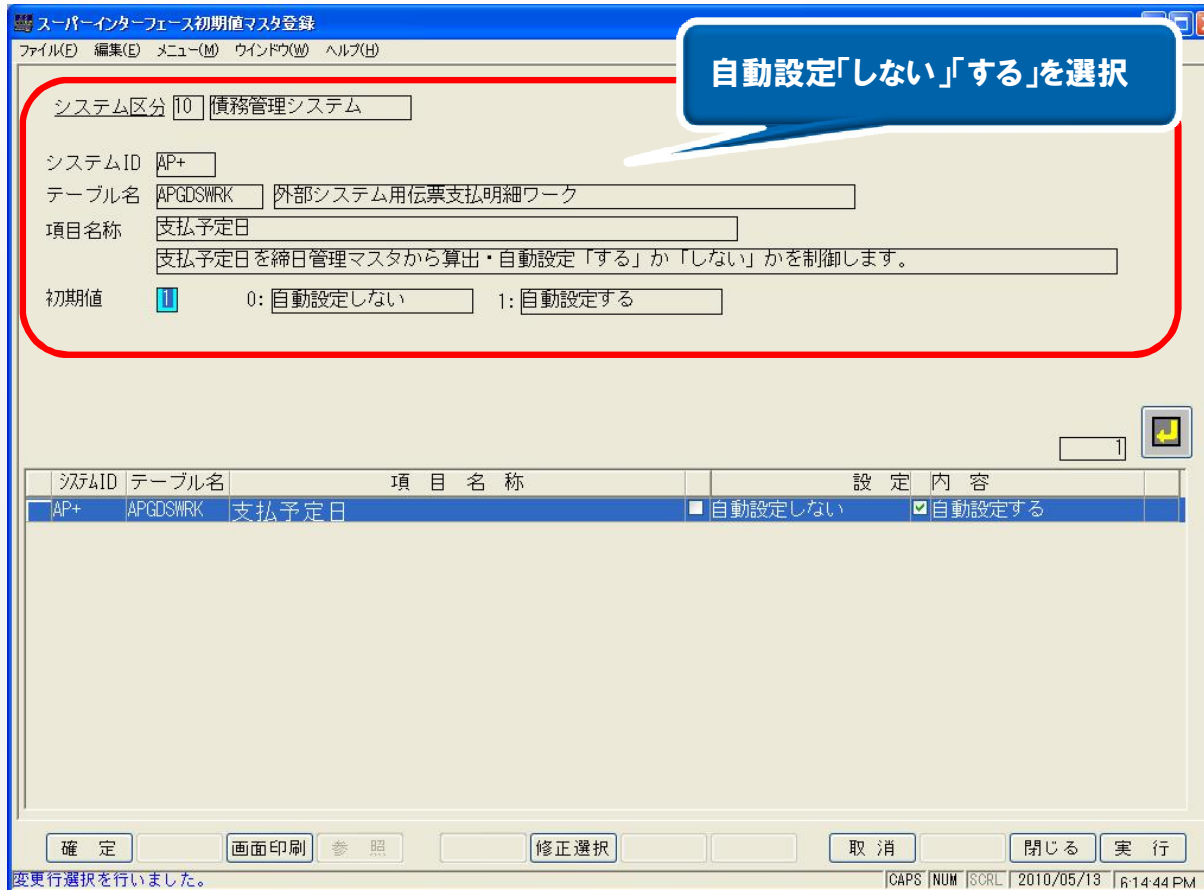
■ メリット/効果

スーパーインタフェースのデータに支払予定日の設定が不要になるため、データ作成作業を軽減することができます。

■ 対応プログラム

- ・スーパーインタフェース/CB000100
- ・スーパーインタフェース初期値マスタ登録/CB000110

【スーパーインターフェース初期値マスタ登録画面】



スーパーインターフェース初期値マスタ登録

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

システム区分 債務管理システム

システムID

テーブル名 外部システム用伝票支払明細ワーク

項目名称

初期値 0: 1:

システムID	テーブル名	項目名称	設定	内容
AP+	APGDSWRK	支払予定日	<input type="checkbox"/> 自動設定しない	<input checked="" type="checkbox"/> 自動設定する

確定 画面印刷 参照 修正選択 取消 閉じる 実行

変更行選択を行いました。 CAPS | NUM | SCRL | 2010/05/13 | 6:14:44 PM

■ 機能追加背景

仕入先条件マスターの件数が多い場合に、一覧表を出力すると、パフォーマンスに問題が生じることがありました。

■ 機能内容

「仕入先条件マスター一覧表」のパフォーマンス改善を実施しました。

■ メリット/効果

「仕入先条件マスター一覧表」を出力した際の処理待ち時間が大幅に短縮されます。

■ 対応プログラム

- ・ 仕入先条件マスター一覧表/PL000700

■ 計測結果

前提条件

- ◆ 仕入先条件マスタに10,000件登録
- ◆ サーバー Windows Server 2003 (CPU/2.66GHz、メモリ/4GB)
- ◆ クライアント Windows XP (CPU/2.66GHz、メモリ/2GB)
- ◆ データベース Oracle10.2.0.4

上記環境で計測した結果

改善前	改善後
22分6秒	4分3秒

※ SSJ社内環境での計測のため、計測結果は参考情報

SuperStream-AP+

～付録. 変更DB一覧～



■ 付録 変更DB一覧

変更内容	テーブル名
テーブル項目修正	・ 計上傳票チェックリスト/WPP010100
新規テーブル	・ 仕入先条件マスター一覧表/WPL000700

※1～2の機能追加・改善によるDB変更一覧となります。

SuperStream-field

～改善機能説明～

<目次>

1. 振替伝票の検索条件追加対応
 2. 出張申請精算伝票の時分対応
 3. 入力者情報の表示対応
 4. 経理承認入力の表示項目追加対応
- 付録. 変更DBについて

■ 機能追加背景

「振替伝票明細書印刷」で、部門を出力条件として検索することができませんでした。

■ 機能内容

「振替伝票明細書印刷」の画面に出力条件として、部門(From、To)を追加しました。

■ メリット/効果

振替伝票明細書を出力する際に、部門で絞り込んで表示できるようになりました。

■ 対応プログラム

- ・ 振替伝票明細書印刷/WB004400

【振替伝票明細書印刷画面】

SSJ SuperStream

基本マスタ登録(選択)
マスター一覧
各種伝票入力<分散>へ
▶ 請求書入力
▶ 請求明細書印刷
▶ 源泉税請求書入力
▶ 源泉税請求明細書印刷
▶ 仮払申請精算入力
▶ 仮払申請精算書印刷
▶ 出張申請精算入力
▶ 出張申請精算書印刷
▶ 交通費入力
▶ 交通費精算書印刷
▶ 振替伝票入力
▶ 振替伝票明細書印刷
▶ 伝票別申請・精算一覧表
▶ 予算実績照会
▶ 予算実績比較表
▶ 伝票提出入力
▶ 現預金出納入力
▶ 現預金出納明細書印刷
▶ 現預金出納帳(field)
▶ 定型一覧表

ワークフローシステム
CORE帳票出力
トップページへ
ログアウト
エスエスジェイ(株)

SP2010システムテストWebLogic
振替伝票明細書印刷 ユーザ名: システム管理者 社員名: 山田 五郎

PRINT 検索 クリア

伝票日付: []年[]月[]日～[]年[]月[]日
入力日: 2009年5月10日～2010年5月10日

伝票番号: []～[]
伝票グループ: 01 東京本社

部門(FROM): []
部門(TO): []

出力条件を追加

部門名称を表示

選択No	伝票グループ	伝票番号	摘要	伝票日付	部門	決済仕訳借方金額
<input type="checkbox"/>	1	東京本社 D0000001	全社振伝0001	2010/04/28	本社人事課 通常	48,842
<input type="checkbox"/>	2	東京本社 D0000002	テスト1	2010/04/28	本社人事課 通常	2,000
<input type="checkbox"/>	3	東京本社 D0000003	テスト1	2010/04/28	本社人事課 通常	1,000
<input type="checkbox"/>	4	東京本社 D0000004	全社振伝0002	2010/04/28	本社人事課 通常	3,000
<input type="checkbox"/>	5	東京本社 D0000007	テスト1	2010/04/28	本社人事課 通常	1,000

■ 機能追加背景

出張期間が月日単位でしか入力できず、時分での管理ができませんでした。

■ 機能内容

「出張申請精算入力」画面の「出張期間」に時分の入力が可能になり、入力した内容は出張申請書、出張精算書で確認することができます。

■ メリット/効果

1日の中でより細かい単位での出張期間の管理が可能となります。(例:半日出張)

■ 対応プログラム

- 出張申請精算入力/WB003900
- 出張申請精算書印刷/WB004000

【出張申請精算入力画面】

伝票グループ	01	東京本社	伝票No	
社員No	900000010	山田 五郎	出張期間	
部門	本社入事課		申請日	2010年5月10日
職位	一般職		資格	資格
資格	仮の他		使用目的	
出張先			出張先	
			支払方法	01 現金支払

交通費合計	0	手当合計	0	経費合計	0
見積額合計	0	仮払額	0	差引精算額	0

■ 注意点

時分項目の入力は任意となります。

【出張申請書】

出張申請書

作成日：2010/05/10 頁： 1

会社 core スーパー法人

伝票グループ 01 東京本社

伝票No 80000002 ログインユーザ system

申請日 2010/05/10

起票者社員 900000010 山田 五郎

部門	A1303	本社人事課	職位	一般職
社員No	900000010	資格	その他	
氏名	山田 五郎			

支払希望日	2010/05/10	精算予定日	2010/05/10		
支払方法	01 現金支払	振込区分	手数料区分		
振込元口座名称		口座種別	口座番号		
振込先銀行					
口座名称		F B口座名称			
現金コード	GEN0000001現金01				

使用目的	テスト1			
出張先	株式会社AAA			
出張期間	2010/05/10 09:15	2010/05/14 20:45		
出張日数	4泊	5日		

時分の表示追加

承認部門			
承認者	承認者	承認者	申請者

■ 機能追加背景

振替伝票明細書、現預金出納明細書で伝票入力者を確認することができませんでした。

■ 機能内容

振替伝票明細書、現預金出納明細書に入力者の社員番号、氏名を出力表示を可能としました。

■ メリット/効果

現業部門で入力された振替伝票・現預金伝票について、入力者の特定が容易になります。

■ 対応プログラム

- 振替伝票明細書印刷/WB004400
- 現預金明細書印刷/WB006500

【振替伝票明細書】

振替伝票明細書

会社 core スーパー法人
 伝票グループ 01 東京本社
 伝票No D0000001 伝票日付 2010/05/10
 作成日: 2010/05/10 頁: 1
 ログインユーザ system

入力部門	41303	本社人事課	承認者	承認者	申請者
入力者	1975	山田 太郎	承認者	承認者	申請者
伝票摘要	摘要01				

承認部門
通常

借方合計	16,300
貸方合計	16,300

**社員コード、
社員名の表示追加**

【現預金出納明細書】

現預金出納明細書

会社 core スーパー法人
 伝票グループ 01 東京本社
 伝票No C0000002 伝票日付 2010/05/10
 作成日: 2010/05/10 頁: 1
 ログインユーザ system

入力部門	41303	本社人事課	承認者	承認者	申請者
入力者	8000000010	山田 五郎	承認者	承認者	申請者
金庫元	0001	金庫0001	承認者	承認者	申請者

承認部門

経理部長	経理	承認者	承認者	承認者	申請者

■ 機能追加背景

「経理承認入力」画面で伝票種別を確認するためには、表示される伝票毎に「明細変更」ボタンをクリックする必要があり、経理承認処理に手間がかかっていました。

■ 機能内容

「経理承認入力画面」の検索結果に、伝票種別の項目を追加しました。

■ メリット/効果

検索結果に伝票種別を表示することにより、経理承認処理の作業が操作し易くなります。

■ 対応プログラム

- ・ 経理承認入力/WB005000

【経理承認入力画面】

経理承認入力

検索条件入力

種別 支払先 社員 振替伝票 現預金

業務選択 請求書 源泉税

管理コード

部門

提出日 2010/05/03 ～ 2010/05/10

支払先

計上日 0000/00/00 ～ 0000/00/00

伝票グループ

支払日 0000/00/00 ～ 0000/00/00

承認状態 未承認 保留中 承認済 否認済

検索 承認 承認取消 保留 否認 明細変更

一括入力

計上日 0000/00/00 支払方法

支払日 0000/00/00 振込元銀行

一括入力

起票部門	起票部門名称	伝票グループ	伝票グループ名称	承認状態	業務種別	伝票種別
A1303	本社人事課	01	東京本社	未承認	請求書	計上支払(掛有)
A1303	本社人事課	01	東京本社	未承認	請求書	計上支払(掛無)
A1303	本社人事課	01	東京本社	未承認	源泉税	計上支払(掛有)
A1303	本社人事課	01	東京本社	未承認	源泉税	計上支払(掛無)

Ready. NUM CAPS SCRL 2010/05/10 17:08

伝票種別(計上支払掛有・掛無)を表示

■ 注意点

対象伝票

請求書伝票、源泉税請求書伝票、仮払申請伝票、仮払精算伝票、出張申請伝票、出張精算伝票、交通費伝票 計7伝票

SuperStream-field

～付録. 変更DB一覧～



SuperStream

■ その他 機能改善

概要	機能	詳細
手当明細のゼロ円の明細削除のチェック	出張申請精算入力 (WEB)	精算伝票の修正の場合も、ゼロ円の明細削除が行われるように修正

※上記機能の詳細は、システム操作ガイド、システム設定ガイドをご確認下さい。

■ 付録 変更DB一覧

変更内容	テーブル名
テーブル項目追加	<ul style="list-style-type: none">振込伝票ヘッダ印刷ワーク/WBSGDHDAT現預金出納伝票ヘッダ印刷ワーク/WBSFDHSUIT

SuperStream-AR+

～改善機能説明～

<目次>

1. 債権計上入力 締日初期表示対応
 2. 予備項目名称 各消込画面表示対応
 3. 入金予定情報変更画面 項目変更ログ作成機能追加
 4. 得意先マスター一覧表 パフォーマンス改善対応
 5. 債権条件マスター一覧表 パフォーマンス改善対応
- 付録. DB変更について

■ 機能追加背景

「債権計上入力」画面でパターン登録した伝票を呼び出すと、仕訳パターンを登録した時の締日情報がセットされるため、締日を修正しなけらばならなかった。

■ 機能内容

パターン登録伝票を呼び出した時の締日・入金予定日の初期表示を、下記の3種類より選択できるように変更しました。

- ① パターン登録した内容をそのまま表示
- ② 伝票日付を表示
- ③ 債権条件マスタから自動算出

■ メリット/効果

パターン登録伝票を呼び出した時に、締日・入金予定日を修正する手間が省けます。

■ 対応プログラム

- ・ 債権計上入力/RE004010
- ・ AR+初期値マスタ登録/RM002100

SuperStream-AR+

～1-2. 債権計上入力 締日初期表示対応～

SuperStream

【AR+初期値マスタ登録画面】

AR+初期値マスタ登録

プログラムID: RE004010
 プログラム名称: 債権計上入力

締日のデフォルト表示を「伝票日付」にするか「債権条件マスタから算出」するかを制御します。
 初期値: 0: 伝票日付 1: 債権条件マスタから算出

プログラムID	プログラム名称	設定内容
RE004010	債権計上入力	<input checked="" type="checkbox"/> 伝票日付 <input checked="" type="checkbox"/> 債権条件マスタから算出
RE004010	債権計上入力	<input checked="" type="checkbox"/> 洗替しない <input type="checkbox"/> 洗替する
RE004010	債権計上入力	<input type="checkbox"/> 洗替しない <input checked="" type="checkbox"/> 洗替する
RE004010	債権計上入力	<input type="checkbox"/> エラーにしない <input type="checkbox"/> エラーにする
RE004090	入金予定ゼロ登録	<input checked="" type="checkbox"/> 指定して消込済み <input type="checkbox"/> 指定しないで消込済み
RE005130	債権計上入力(品名簡易入力)	<input checked="" type="checkbox"/> 伝票日付 <input type="checkbox"/> 債権条件マスタから算出
RE005130	債権計上入力(品名簡易入力)	<input type="checkbox"/> エラーにしない <input type="checkbox"/> エラーにする
RE006010	入金入力	<input checked="" type="checkbox"/> AR+得意先マスタ <input type="checkbox"/> AR+入金方法マスタ
RE006010	入金入力	<input checked="" type="checkbox"/> 通常 <input type="checkbox"/> 仮受へ振替
RE006010	入金入力	<input checked="" type="checkbox"/> チェックOFF <input checked="" type="checkbox"/> チェックON
RE006010	入金入力	<input checked="" type="checkbox"/> 自動登録する <input type="checkbox"/> 自動登録しない
RE006010	入金入力	<input type="checkbox"/> 口座管理の負担部門 <input type="checkbox"/> 債権条件マスタから算出
RE00601a	入金入力予定紐付	<input checked="" type="checkbox"/> AR+得意先マスタ <input type="checkbox"/> AR+入金方法マスタ
RE00601a	入金入力予定紐付	<input checked="" type="checkbox"/> チェックOFF <input type="checkbox"/> チェックON
RE00601a	入金入力予定紐付	<input checked="" type="checkbox"/> 自動登録する <input type="checkbox"/> 自動登録しない
RE00601a	入金入力予定紐付	<input type="checkbox"/> 口座管理の負担部門 <input type="checkbox"/> チェックON
RE006050	相殺入力	<input checked="" type="checkbox"/> チェックOFF <input type="checkbox"/> チェックON
RE006050	相殺入力	<input type="checkbox"/> チェックOFF <input checked="" type="checkbox"/> チェックON

【債権計上入力/入金予定画面】

債権計上入力

モード: 元伝日付 2010/05/13 伝票区分: 入金予定有 伝票番号: []
 通常・新規 伝票日付 2010/05/13 伝票グループ: 伝票発番グループ1 赤伝番号: []

見出情報
 得意先: [OK00000000000000000001] 尾指商事 貸借反転
 外貨: レートタイプ: [] レート: 0.000 評価替: 対象外 対象

明細情報
 科目: 40100
 補助科目: A1100
 相手先: []

債権計上入力-入金予定-

入金予定日: 2010/06/30
 集金先: [OK000000000000000001] 尾指商事
 回収部門: A1100 企画本社事業部
 回収方法: 10 現金10
 口座管理

振込手数料情報
 振込手数料負担区分: 他社 自社 休日処理区分: 前日 翌日
 振込手数料計算区分: 計算 固定 振込手数料: []

手形情報
 手形振出日: [] 手形サイト(日): []
 手形満期日: [] 手形サイト(月): []

入金予定額: 10,000 入金予定外貨額: 0.000
 締日: 2010/05/31 締次残高更新

初期値マスタには、次の値が設定可能です。

- ・パターン読込時、入金予定日を「洗替する」「洗替しない」
- ・パターン読込時、締日を「洗替する」「洗替しない」
- ・入金予定日を「伝票日付」「債権条件マスタから算出」
- ・締日を「伝票日付」「債権条件マスタから算出」

■ 機能追加背景

「消込画面表示項目マスタ登録」で予備項目を表示するように設定できるが、項目名称は変更できないため、入金や消込画面の項目名が分かりにくかった。

■ 機能内容

「AR+予備項目名称登録」にて、予備項目の名称を自由に修正できるようにしました。

■ メリット/効果

予備項目の名称が分かり易くなり、入金や消込画面での登録が操作し易くなります。

■ 対応プログラム

- AR+予備項目名称登録/RM003900
- 入金入力(ユーザ消込任意キー)/RE006140
- 手動消込入力(ユーザ消込任意キー)/RE008150
- ユーザ消込任意キー(キー設定)/RE008130
- 入金・入金予定データ検索/RP009110
- 取引内訳データCSV出力/RP010100

【AR+予備項目名称登録画面】

AR+予備項目名称登録

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

	債権見出	債権明細	入金見出	入金明細	請求
子備CHAR1	契約番号				
子備CHAR2					
子備CHAR3					
子備CHAR4					
子備CHAR5	営業担当者				
子備CHAR6					
子備CHAR7					
子備CHAR8					
子備NUM1					
子備NUM2					
子備NUM3					

画面印刷

取消 閉じる 実行

©CAPS INUM SCRL 2010/05/13 8:14:46 PM

【手動消込入力(ユーザ消込任意キー)/入金予定情報画面】

手動消込入力(ユーザ消込任意キー)/入金予定選択

入金予定情報

今回入金消込額合計 0

今回消込額合計 0

条件指定

	伝票番号	入金予定日	債権伝票番号	契約番号	営業担当者	未消込額	今回消込額	金額指定
<input checked="" type="checkbox"/>	52-YT 2010/05/01 00000001	2010/05/31 07-10	2010/05/01 00000001	000 1-1000	営業 一郎	10,000	0	
<input type="checkbox"/>	52-YT 2010/05/02 00000002	2010/05/31 07-10	2010/05/02 00000002	000 1-1001	営業 太郎	20,000	0	

OK

キャンセル

■ 機能追加背景

「入金予定情報変更」画面で登録内容を変更した場合、履歴情報を作成していなかったため、変更内容を確認できませんでした。

■ 機能内容

「入金予定情報変更」画面で変更した項目について、変更前、変更後の情報を保持するようにしました。

■ メリット/効果

入金予定情報変更ログのテーブルを確認することで、「入金予定情報変更」画面でどのような操作を実施したのか、確認できるようになりました。

■ 対応プログラム

- ・ 入金予定情報変更/RE008010

【入金予定情報変更画面】

入金予定情報変更

モード: 修正

集金先: TOK00000000000000000001 尾畑商事

回収部門: []

入金予定日: 2010/05/05

回収部門: AT100 企画本社事業部

集金先: TOK00000000000000000001 尾畑商事

回収方法: 10 現金10

口座管理: []

銀行: []

支店: []

摘要: []

入金予定額: 100,000 外貨: 0

振込手数料情報

銀行休日区分: 前日 翌日

銀行手数料負担区分: 他社 自社

振込手数料計算区分: 計算 固定

振込手数料: 0

回収部門	締日	入金予定日	伝票区分	伝票番号	枝番	債権部門	得意先	回収方法
企画本社事業部	2010/04/05	2010/05/05	入金予定	00000001	0	企画本社事業部	尾畑商事	現金10
企画本社事業部	2010/04/10	2010/04/10	入金予定スポット	00000001	0	企画本社事業部	尾畑商事	現金10
企画本社事業部	2010/04/15	2010/04/15	入金予定スポット	00000002	0	企画本社事業部	尾畑商事	現金(ドル)
企画本社事業部	2010/04/16	2010/04/16	入金予定スポット	00000003	0	企画本社事業部	尾畑商事	現金(ドル)

確定 画面印刷 参照 取消 閉じる 実行

CAPS NUM SCRL 2010/05/13 4:30:57 PM



入金予定情報変更ログ
ARLOG8010

■ 注意点

変更ログを出力する照会画面や帳票はご用意しておりませんので、直接テーブルをご確認下さい。

■ 機能追加背景

得意先マスタの件数が多い場合、AR+得意先マスター一覧表を出力すると、パフォーマンスに問題が生じることがありました。

■ 機能内容

「AR+得意先マスター一覧表」のパフォーマンス改善を実施しました。

■ メリット/効果

「AR+得意先マスター一覧表」の処理時間が大幅に短縮されます。

■ 対応プログラム

- AR+得意先マスター一覧表/RL002080.PBD

■ 計測結果

前提条件

- ◆ 得意先マスタに2500件登録
- ◆ サーバースペック(CPU/Intel Pentium-D 3.20GHz、メモリ/2GB)
- ◆ クライアントスペック(CPU/Intel Core™2 Duo 3.00GHz、メモリ/2GB)
- ◆ Oracle10.2.0.2

上記環境で計測した結果

改善前	改善後
1分35秒	30秒

※ SSJ社内環境での計測のため、計測結果は参考情報

■ 機能追加背景

債権条件マスタの件数が多い場合、債権条件マスター一覧表を出力すると、パフォーマンスに問題が生じることがありました。

■ 機能内容

「債権条件マスター一覧表」のパフォーマンス改善を実施しました。

■ メリット/効果

「債権条件マスター一覧表」の処理時間が大幅に短縮されます。

■ 対応プログラム

- ・ 債権条件マスター一覧表/RL002090.PBD

■ 計測結果

前提条件

- ◆ 債権条件マスタに12500件(得意先2500件×締日5)登録
- ◆ サーバースペック(CPU/Intel Pentium-D 3.20GHz、メモリ/2GB)
- ◆ クライアントスペック(CPU/Intel Core™2 Duo 3.00GHz、メモリ/2GB)
- ◆ Oracle10.2.0.2

上記環境で計測した結果

改善前	改善後
3分35秒	48秒

※ SSJ社内環境での計測のため、計測結果は参考情報

SuperStream-AR+

～付録. 変更DB一覧～



■ 付録 DB変更一覧

変更内容	テーブル名
テーブル項目追加	入金入力パターン見出しトラン/ARNHPTRN
新規テーブル	入金予定情報変更ログ/ARLOG8010
	AR+得意先マスター一覧表/WRP008500
	AR+債権条件マスター一覧表/WRP008600

※1～5の機能追加・改善によるDB変更一覧となります。

SuperStream-FA+

～新規追加機能説明～

<目次>

1. 資産除去債務対応

付録. その他機能改善/変更DBについて

SuperStream-FA+

～1-1. 資産除去債務対応～

SuperStream

■ 機能追加背景

2008年3月31日付で「資産除去債務に関する会計基準」、「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」が公表されました。

上場企業については、2010年4月以降開始する事業年度から強制適用となります。

■ 機能内容

固定資産における資産除去債務の管理、償却計算、利息計算、各仕訳を作成可能としました。

■ メリット/効果

- 資産除去債務の新会計基準に標準機能で対応することができます。
- 本体資産に除去債務を上乗せする方法と、除去債務資産を別の資産で登録する方法の2通りの管理ができます。
- 除去債務見積額や履行予定日を設定するだけで、割引現在価値や利息額を自動で計算します。
- 「仕訳データ作成」機能により、除去債務関連仕訳が自動作成されます。
- 「別表16」で償却超過を確認することにより、会計と税務の差額（申告調整）を確認できます。

SuperStream-FA+

～1-2. 資産除去債務対応～

SuperStream

■ 対応プログラム

処理名	プログラムID	処理名	プログラムID
外部データ取込	FB000000	資産の一括移動	FE002500
入力データ更新	FB001000	資産の処分	FE003000
月次更新	FB002000	資産の一括処分	FE003500
仕訳データ作成	FB002500	用途変更	FE005000
年次更新	FB003000	予測処理	FE010000
バッチマスタメンテ(償却情報・仕訳情報)	FB006100	残存価額一括修正	FE030000
バッチマスタメンテ(償却履歴)	FB006200	リース契約登録	FE101000
バッチマスタメンテ(資産償却費データ)	FB006400	リース契約修正変更	FE102000
レポート用データ抽出処理	FB008000	再リース契約登録	FE103000
償却計算の取消	FB010000	中途解約登録	FE104000
資産履歴マスタ退避/復元	FB011000	リース契約検収登録	FE105000
バッチマスタメンテ(予測データ)	FB020000	リース物件一括変更	FE107000
リース契約検索	FB102000	リース物件仕訳一括変更	FE108000
リース物件検索	FB103000	リース物件一括返却	FE109000
リース契約一括登録	FB111000	償却情報一覧表	FL004000
資産データ削除処理	FB007000	仕訳情報一覧表	FL005000
統合処理	FB060000	除去債務形態マスター一覧表	FL024000
リース契約一括登録	FB111000	除去債務割引計算利子率マスター一覧表	FL025000
外部データ作成	FD001000	会社情報マスタ設定	FM001000
資産記帳	FE001000	償却情報マスタ設定	FM005000
資産の移動	FE002000	仕訳情報マスタ設定	FM006000

SuperStream-FA+

～1-3. 資産除去債務対応～

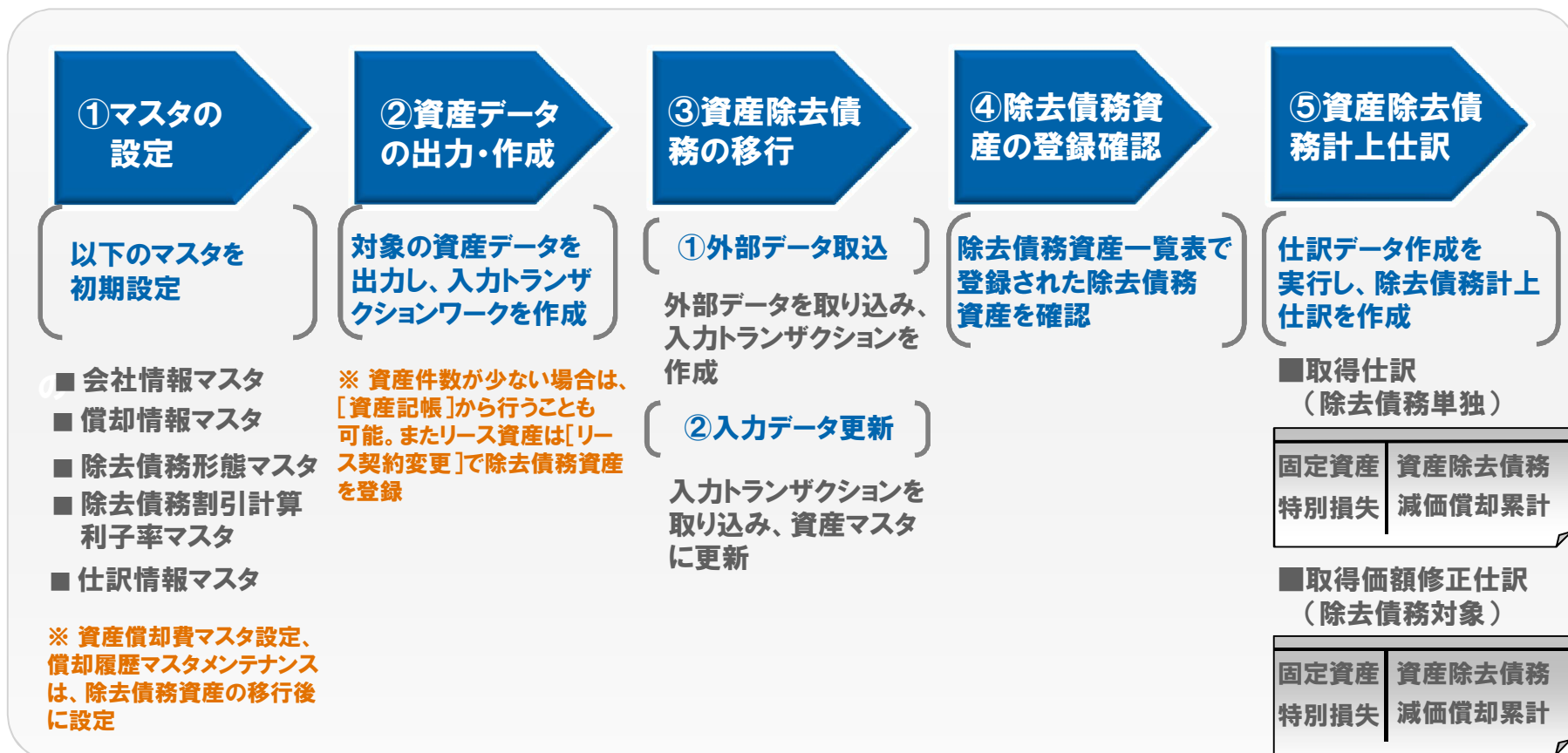


■ 対応プログラム

処理名	プログラムID	処理名	プログラムID
償却履歴マスタ設定	FM020000	除去債務利息計算表	FP059000
資産償却費マスタ設定	FM026000	除去債務資産増減内訳表	FP060000
除去債務形態マスタ設定	FM032000	入力チェックリスト	FP201000
除去債務割引計算利率マスタ設定	FM033000	取得資産照会	FR001000
入力トランザクション一覧表	FP012000	移動資産照会	FR002000
取得予定チェックリスト	FP042000	処分資産照会	FR003000
処分予定チェックリスト	FP043000	処分種類別処分資産照会	FR003500
固定資産異動履歴表	FP044000	固定資産情報照会	FR008000
減価償却履歴表	FP045000	減価償却計算明細照会	FR012000
減価償却費配賦結果表	FP046000	資産マスタ照会	FR030000
資産償却費一覧表	FP052000	個別リース照会	FR101000
除去債務資産一覧表	FP057000	新会社セットアップ	FS001000

SP20100630版での資産除去債務の導入手順

- SP20100630版で既存資産に除去債務を登録する手順は、次の通りになります。



SuperStream-FA+

～1-5. 資産除去債務対応(マスタ設定)～

SuperStream

会社情報マスタ設定



資産除去債務管理の有無、利息計算の方法、端数処理、特別損失対象年度、各種仕訳作成オプションを設定。

【会社情報マスタ設定/資産除去債務情報画面】

資産除去債務情報

固定資産/リース資産共通

資産除去債務管理 しない する

利息計算 月計算 年計算

利息計算端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入

特別損失対象年度 年度以前 2010/03/31 以前の債務計上日を対象

除去債務計上仕訳を作成する 除去債務償却費仕訳を作成する

除去債務増加仕訳を作成する 除去債務計上修正仕訳を作成する

除去債務移動仕訳を作成する 除去債務増加修正仕訳を作成する

除去債務処分仕訳を作成する 除去債務償却費修正仕訳を作成する

除去債務用途変更仕訳を作成する

CORE機能コードを適用する

除去債務計上仕訳に適用 除去債務償却費仕訳に適用

除去債務増加仕訳に適用 除去債務計上修正仕訳に適用

除去債務移動仕訳に適用 除去債務増加修正仕訳に適用

除去債務処分仕訳に適用 除去債務償却費修正仕訳に適用

除去債務用途変更仕訳に適用

閉じる 実行

資産除去債務情報

リース除去債務計上仕訳を作成する リース除去債務償却費仕訳を作成する

リース除去債務増加仕訳を作成する リース除去債務計上修正仕訳を作成する

リース除去債務移動仕訳を作成する リース除去債務増加修正仕訳を作成する

リース除去債務処分仕訳を作成する リース除去債務償却費修正仕訳を作成する

リース除去債務用途変更仕訳を作成する

CORE機能コードを適用する

リース除去債務計上仕訳に適用 リース除去債務償却費仕訳に適用

リース除去債務増加仕訳に適用 リース除去債務計上修正仕訳に適用

リース除去債務移動仕訳に適用 リース除去債務増加修正仕訳に適用

リース除去債務処分仕訳に適用 リース除去債務償却費修正仕訳に適用

リース除去債務用途変更仕訳に適用

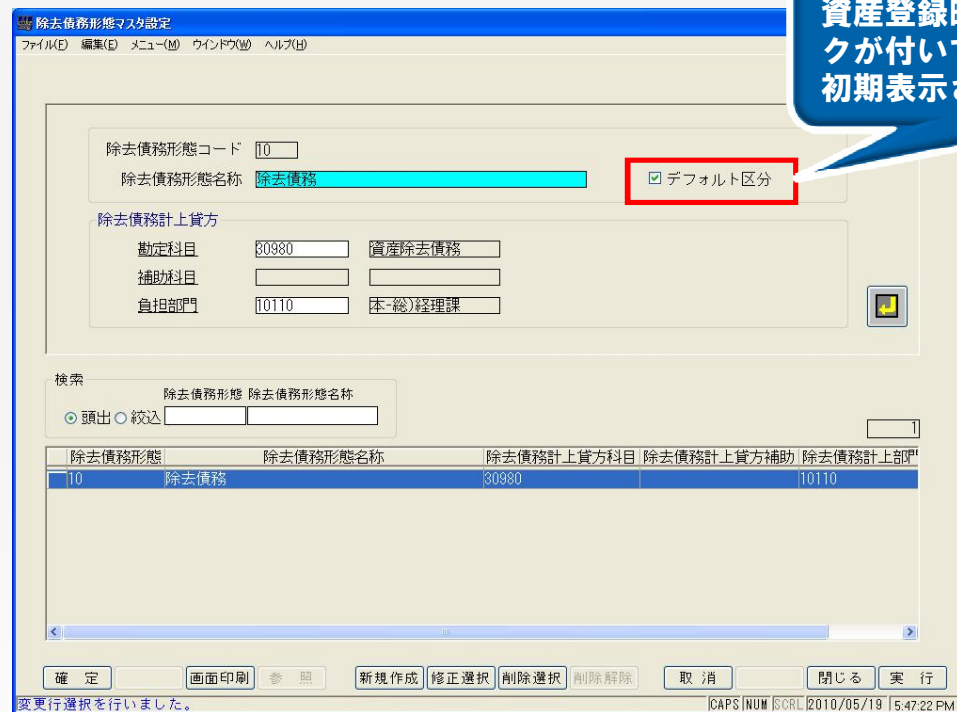
閉じる 実行

除去債務形態マスタ設定



資産除去債務科目(除去債務計上貸方)を登録

【除去債務形態マスタ設定画面】



除去債務形態マスタ設定

除去債務形態コード: 10

除去債務形態名称: 除去債務

除去債務計上貸方

勘定科目: 30980 資産除去債務

補助科目:

負担部門: 10110 本(総)経理課

デフォルト区分

除去債務形態	除去債務形態名称	除去債務計上貸方科目	除去債務計上貸方補助	除去債務計上部門
10	除去債務	30980		10110

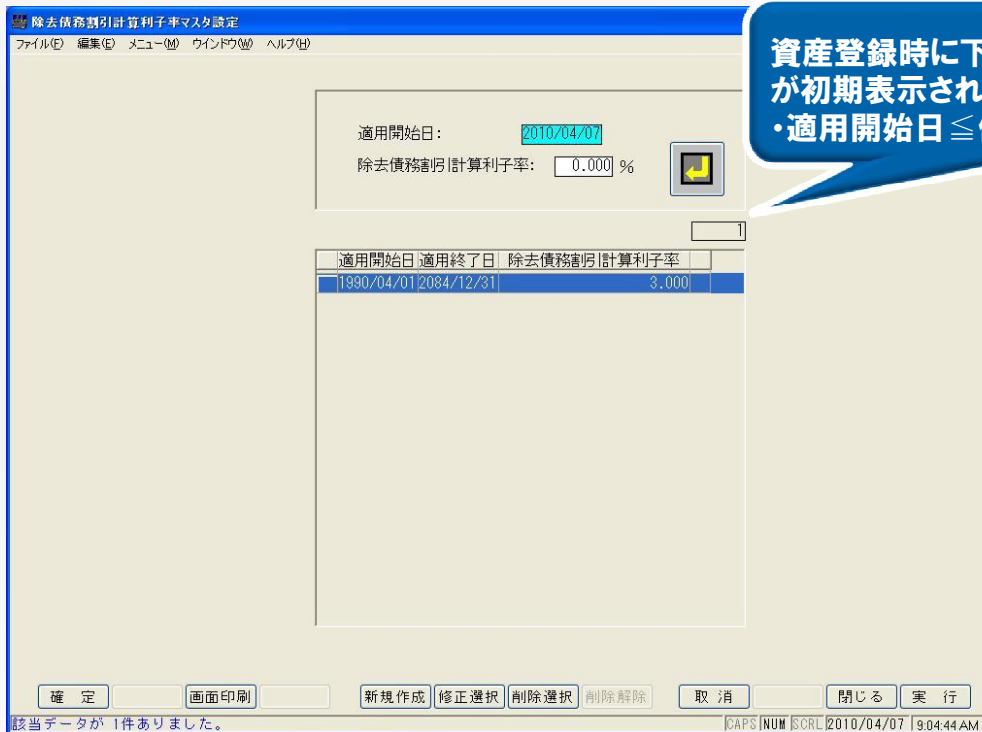
資産登録時にデフォルト区分にチェックが付いている除去債務形態コードが初期表示される

除去債務割引計算利率マスタ設定



除去債務の割引現在価値を計算するための割引計算利率を登録

【除去債務割引計算利率マスタ設定画面】



除去債務割引計算利率マスタ設定

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

適用開始日: 2010/04/07

除去債務割引計算利率: 0.000 %

適用開始日	適用終了日	除去債務割引計算利率
1990/04/01	2084/12/31	3.000

確定 画面印刷 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

該当データが 1件ありました。 CAPS NUM SCRI 2010/04/07 9:04:44 AM

資産登録時に下記の条件を満たす割引率が初期表示される
・適用開始日 ≤ 債務計上日 ≤ 適用終了日

償却情報マスタ設定



除去債務資産の勘定科目(除/固定資産、除去債務利息費用、除去債務特別損失、除/減価償却費、除/減価償却累計額)を登録。

【償却情報マスタ設定/除去債務情報画面】

除去債務情報

除/固定資産	勘定科目: 18100	建物	負担部門: 10110	本-総)経理課
	補助科目:			
除去債務利息費用	勘定科目: 57510	除去債務利息費	負担部門: 10110	本-総)経理課
	補助科目:			
除去債務特別損失	勘定科目: 86810	特別損失	負担部門: 10110	本-総)経理課
	補助科目:			
除/減価償却費	勘定科目: 72400	減価償却費	負担部門: 10110	本-総)経理課
	補助科目:			
除/減価償却累計額	勘定科目: 18200	建物減価累計額	負担部門: 10110	本-総)経理課
	補助科目:			

画面印刷 参照 取消 閉じる 実行

ICAPS | NUM | SCRL | 2010/05/19 | 4:15:04 PM

「複写」ボタンをクリックすると、固定資産科目、減価償却費科目、減価償却累計額科目が複写される

仕訳情報マスタ設定



除去債務履行仕訳で使用する勘定科目(除去履行差額費用、除去履行差額収入、除去履行貸方)を登録。

【仕訳情報マスタ設定/除去債務情報画面】

除去債務情報

除去履行差額費用			
勘定科目	72400	減価償却費	
補助科目			
負担部門	10110	本-総)経理課	
除去履行差額収入			
勘定科目	72400	減価償却費	
補助科目			
負担部門	10110	本-総)経理課	
除去履行貸方			
勘定科目	81000	未払金	
補助科目			
負担部門	10110	本-総)経理課	

画面印刷 参照 取消 閉じる 実行

CAPS | NUM | SCRL | 2010/05/19 | 4:13:52 PM

SuperStream-FA+

～1-10. 資産除去債務対応(マスタ設定)～

SuperStream



資産償却費マスタ設定

除去債務資産の月別の償却額及び利息額を修正。

償却履歴マスタメンテナンス

除去債務資産の各年度の償却累計額及び増加累計額の履歴を修正。

【資産償却費マスタ設定画面】

【除去債務情報】	会/当年度償却累計		税/当年度償却累計		当年度減損損失累計		除/当年度償却累計額		除/当年度増加累計額	
	除/当期償却額	税/当期償却額	当期減損損失額	除/当期償却額	除/当期増加額					
除去履行予定日										
4月										
5月										
6月										
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
1月										
2月										
3月										
計										

【償却履歴マスタメンテナンス画面】

会/取得価額	税/取得価額
会/当年度償却累計額	税/当年度償却累計額
減損損失額	
割引 現在価値	除去債務増加利息額
除/当年度償却累計額	除/当年度増加累計額

SuperStream-FA+

～1-11. 資産除去債務対応(資産データの出力・作成)～



■ 次の手順で資産データを出力し、入力ランザクションワークをCSVファイルで作成し、テーブルに取り込んでください。

作業手順

①資産データ出力

■対象の資産データを出力(外部データ作成などを利用)

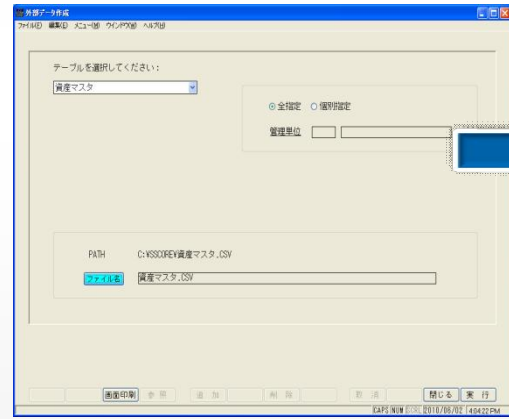
②外部データ作成

■出力したデータを元に、MS-Excelなどで入力ランザクションワーク(FANTRWRK)のデータを作成(除去債務対象の資産の抜き出し、入力ランザクションワークのレイアウトに変更等)

③CSVファイル取込

■[スーパーインターフェース]からCSVファイルを読み込んで、入力ランザクションワーク(FANTRWRK)にデータを更新

①資産データ出力



【外部データ作成画面】

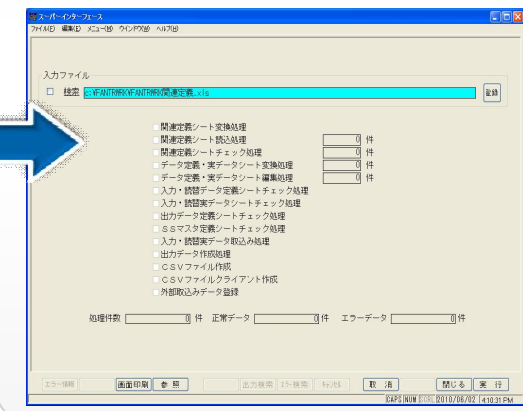
②外部データ作成

データ	管理単位	資産番号	レコード コード	ランザクション 区分
対象	00001	A1010-999	1	4
対象	00001	A1020-999	1	4
単独	00001	B1010-999	0	4
単独	00001	B1020-999	0	4

- 除去債務対象の場合、変更データを作成
- 除去債務単独の場合、取得データを作成

【入力ランザクションワーク】

③CSVファイル取り込み



【スーパーインターフェース】



■ 次の手順で、入力ランザクションワークのデータを取り込んで、資産マスタを更新してください。

作業手順

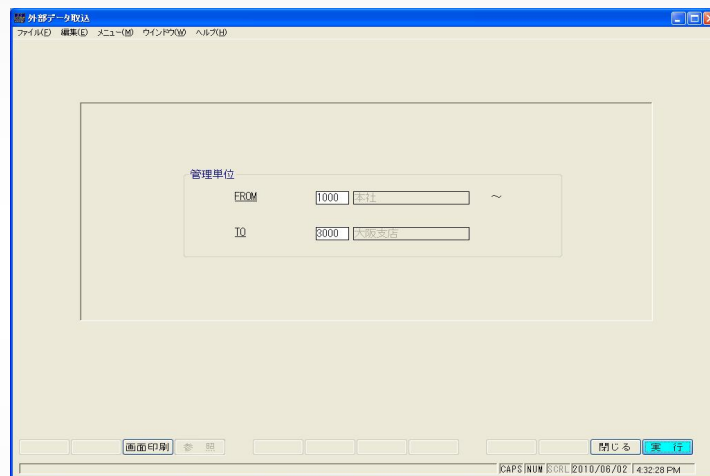
① 外部データ取込

■ [外部データ取込] を実行し、入力データランザクションを作成

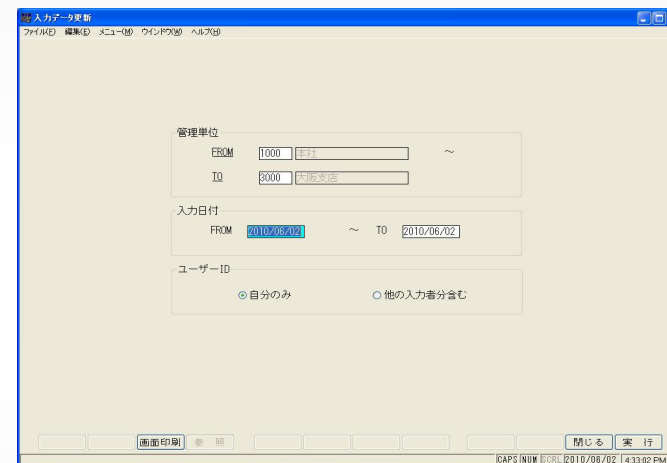
② 入力データ更新

■ [入力データ更新] を実行して、入力データランザクションを資産マスタに更新

【外部データ取込画面】



【入力データ更新画面】



SuperStream-FA+

～1-13. 資産除去債務対応(除去債務資産一覧)～

SuperStream

除去債務資産一覧表



除去債務資産の詳細情報が確認可能。また、一覧表上では、当月増加額、長短債務の内訳、除去債務資産の減価償却額等の情報を把握できます。

【除去債務資産一覧表画面】

除去債務資産情報一覧表

管理単位 1000 本社

除去債務計上日: 1900/01/01 ~ 2087/12/31

基準日: 2010/12/31

除去履行日: 2010/05/31

種類	資産番号	取得日	見積変更日	会/償却方法	会/耐用年数	会/償却率	会/残存価額	除去債務対象区分	除去済	
資産名称	割引計算利率	除去債務計上日	見積変更時の簿価	取得価額	除去履行予定日	除去債務見積額	除去債務備考	除去債務対象区分	除去済	
分子予定先コード	分子予定先名称	分子予定先名称	取得価額	当期償却額	当年度償却累計額	減価償却総累計額	減価償却総累計額	帳簿価額	除去債務1年内	
除去債務形態コード	除去債務形態名称	除去債務形態名称	割引現在価値	除/当期償却額	除/当年度償却累計額	除/減価償却総累計額	除/償務増加総累計額	除去帳簿価額	除去債務1年超	
管理単位	帳簿	管理単位	除去債務増加利息額	除/当期増加額	除/当年度増加累計額	除/償務増加総累計額	除去債務対象	除去増加残高	除去債務残高	
建物	00001	- 001	2002/04/01	定額法	20	1,000,000	0.050	84,052	除去債務対象	
	勝どき倉庫					1,881,020	56.735	737,531	943,488	0
	51001					340,510	11.493	149,391	191,119	367,292
	10	除去債務				859,490	26.782	26,782	632,708	367,292
建物	00002	- 001	2002/04/01	定額法	20	1,000,000	0.050	84,052	除去債務対象	
	有形償却定額法(増加増額可)					1,881,020	56.735	737,531	943,488	0
	51001					340,510	11.493	149,391	191,119	367,292
	10	除去債務				859,490	26.782	26,782	632,708	367,292
	計					2,000,000		168,104		
						3,362,040	113.470	1,475,062	1,886,978	0
						891,020	22.986	298,782	382,238	734,584
						1,219,990	29.998	59,584	59,584	794,594

検索結果: 該当データがあり



資産除去債務計上仕訳



「会社情報マスタ」の除去債務対象年度以前の除去債務計上日の資産を登録した場合、適用初年度に既存資産に除去債務を計上したケースとみなされ、特別損失が計上されます。

①取得仕訳の特別損失計上（除去債務単独の場合）

①固定資産	②資産除去債務
③特別損失	④減価償却累計額

- ①固定資産：償却情報マスタの除/固定資産科目
- ②資産除去債務：除去債務形態マスタの資産除去債務科目
- ③特別損失：償却情報マスタの除去債務特別損失科目
- ④減価償却累計額：償却情報マスタの除/減価償却累計額科目

②取得価額修正仕訳の特別損失計上（除去債務対象の場合）

①固定資産	②資産除去債務
③特別損失	④減価償却累計額

- ①固定資産：償却情報マスタの除/固定資産科目
- ②資産除去債務：除去債務形態マスタの資産除去債務科目
- ③特別損失：償却情報マスタの除去債務特別損失科目
- ④減価償却累計額：償却情報マスタの除/減価償却累計額科目

SuperStream-FA+

～1-15. 資産除去債務対応(日次・月次の運用で使用する機能)～

SuperStream

資産記帳

除去債務情報画面を新規追加。「再計算」ボタンをクリックすると、割引現在価値を自動計算します。また除去債務対象区分を追加しております。

【資産記帳/資産除去債務情報画面】

除去債務対象区分は次の3つを選択可能

- ・対象外：資産除去債務の対象外
- ・除去債務対象：本体資産に込みで計上
- ・除去債務単独：本体資産とは別資産

見積変更を行う場合は、見積変更日を入力

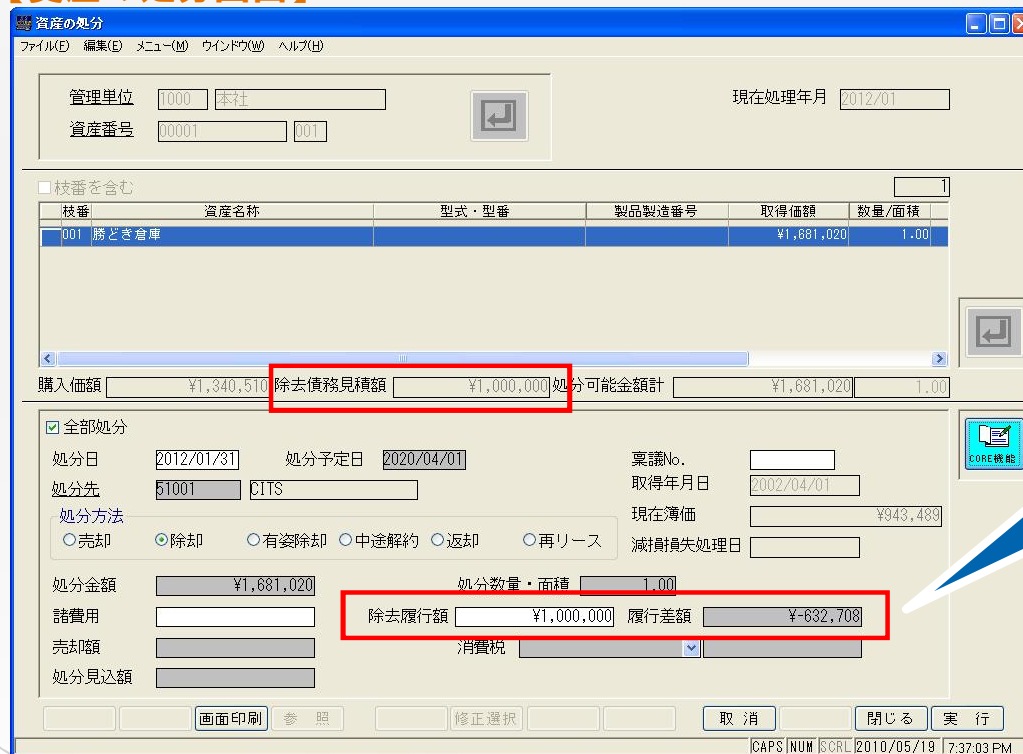
再計算

既存資産の場合、前期の減価償却費が計算される

資産の処分

除去債務資産を処分する際に、除去履行額を入力可能。また一部処分も行えるように対応しました。

【資産の処分画面】



枝番	資産名称	型式・型番	製品製造番号	取得価額	数量/面積
001	勝どき倉庫			¥1,681,020	1.00

購入価額 ¥1,340,510 除去債務見積額 ¥1,000,000 処分可能金額計 ¥1,681,020 1.00

処分金額 ¥1,681,020 処分数量・面積 1.00

除去履行額 ¥1,000,000 履行差額 ¥-632,708

履行差額 = 除去債務残高 - 除去履行額
で算出し、除去履行仕訳を作成
■ 履行差額がマイナスの場合
除去履行差額費用科目を計上
■ 履行差額がプラスの場合
除去履行差額収入科目を計上

予測処理

除去債務資産の償却費予測、増加額予測が行えます。また、取得予定画面に除去債務対象区分を追加し、除去債務資産の登録を可能としました。

【予測処理画面】

抽出結果一覧表

管理単位	資産区分	種類	負担部門	減損損失額	減損損失累計額	2012/01	2012
1000	対象外	0010	10110	¥0	¥4,929,999	¥48,815	

【取得予定資産メンテナンス画面】

取得予定資産メンテナンス

管理単位: 00001 東京本社
資産番号: [] []

除去債務対象区分: 対象外 除去債務対象 除去債務単独

資産名称: []

取得日: 2010/04/07

種類: [] 構造/用途: [] 細目: [] 部門・店舗: []

設置場所: [] 保管部ああ: [] 資産区分: [] 長前内容別: []

共用資産: [] システム内容別: [] 機能コード6: [] 機能コード7: []

機能コード8: [] 償却開始日: 2010/04 資産タイプ: [] 期中取得: 月割

耐用年数: [] 償却方法: [] 取得価額: [] 残存価額: [] 特別償却 (%/年): [] 増加償却 (%): []

リース期間 (月数): []

管理単位	資産番号	枝番	資産名称	取得価額	取得日	償却開始日

検索結果: 該当データがありませんでした。

除去債務利息計算表

除去債務資産に関する利息計算の月別スケジュールが確認できます。
また、見積変更を行った場合は、変更前後の現在価値、月別利息額等の確認が可能です。

【除去債務利息計算表画面】

除去債務利息計算表

印刷プレビュー - version 3.0

除去債務利息計算表 (除去債務計上日: ~)

2010/05/19 1頁

出力区分 現存資産

利息計算区分 月計算
利息計算端数処理 切り捨て

管理単位	1000 本社	種類	0010 建物	【今回】	除去債務計上日	2002/04/01	除去債務見積額	1,000,000	【前回】	除去債務見積額	0
資産番号	00001				除去履行予定日	2020/04/01	割引現在価値	340,510		割引現在価値	0
資産名称	勝どき倉庫				割引率	8.000 %	除去債務増加利息額	658,490		割引率	0.000 %
					見積変更日					除去債務増加利息額	0
年月	残月数	割引現在価値	利息額	利息額累計	債務残高	年月	残月数	割引現在価値	利息額	利息額累計	債務残高
2002/04	218	340,510	1,702	1,702	342,212						
2002/05	215	340,510	1,711	3,413	343,923						
2002/06	214	340,510	1,719	5,132	345,642						
2002/07	213	340,510	1,728	6,860	347,370						
2002/08	212	340,510	1,736	8,596	349,106						
2002/09	211	340,510	1,745	10,341	350,851						
2002/10	210	340,510	1,754	12,095	352,605						
2002/11	209	340,510	1,763	13,858	354,368						
2002/12	208	340,510	1,771	15,629	356,139						
2003/01	207	340,510	1,780	17,409	357,919						

検索結果 : 該当データがありませんでした

1/6 ページ A4 横

除去債務資産増減内訳表

除去債務資産の当期増減、当期増加利息額、1年内、1年超の除去債務残高を確認できます。これにより、除去債務の長短振替や債務残高の照合に利用することが可能です。

【除去債務資産増減内訳表画面】

管理単位 00001 東京本社
 帳票No. 1 除去債務資産増減内訳表
 出力年月 2010/04 2010/05/01 ～ 2011/04/30 を1年内とします
 出力単位
 種類単位 資産単位

印刷プレビュー - version 3.0
 ファイル(F) 表示(V) 操作(O) ヘルプ(H)
 2010/05/28 1頁

資産除去債務増減内訳表
 除去債務資産増減内訳表
 (2011/01)

種類コード	資産の種類	期首除去債務残高	債務計上額	当期増加利息額	増加合計	当期除去債務減少額	現在除去債務残高	1年内	1年超
0010	建物	6,789,404	0	428,550	428,550	0	7,217,954	0	7,217,954
0070	器具備品	2,147,421	0	160,695	160,695	0	2,308,116	0	2,308,116

縮小方向 1/1 ページ A4 横

資産除去債務関連仕訳

会社情報マスタのオプションにより、除去債務関連仕訳が作成可能です。主な仕訳内容は下記の通りです。

①取得仕訳

固定資産

①固定資産

未払金

②資産除去債務

①固定資産：償却情報マスタの除/固定資産科目
②資産除去債務：除去債務形態マスタの資産除去債務科目

②処分仕訳 履行差額(除去債務残高-除去履行額)がマイナスの場合

※ 減損損失累計額は省略した例

減価償却累計額 除却損	固定資産
①減価償却累計額	②固定資産
③除却損	
④資産除去債務	⑤未払金
⑥除去履行差額費用	

- ①減価償却累計額：
償却情報マスタの除/減価償却累計額科目
- ②固定資産：償却情報マスタの除/固定資産科目
- ③除却損：仕訳情報マスタの除却損科目
- ④資産除去債務：
除去債務形態マスタの資産除去債務科目
- ⑤未払金：仕訳情報マスタの除去履行貸方科目
- ⑥除去履行差額費用：
仕訳情報マスタの除去履行差額費用科目

③処分仕訳 履行差額(除去債務残高-除去履行額)がプラスの場合

減価償却累計額 除却損	固定資産
①減価償却累計額	②固定資産
③除却損	
④資産除去債務	⑤未払金
	⑥除去履行差額収入

- ①減価償却累計額：
償却情報マスタの除/減価償却累計額科目
- ②固定資産：償却情報マスタの除/固定資産科目
- ③除却損：仕訳情報マスタの除却損科目
- ④資産除去債務：
除去債務形態マスタの資産除去債務科目
- ⑤未払金：仕訳情報マスタの除去履行貸方科目
- ⑥除去履行差額収入：
仕訳情報マスタの除去履行差額収入科目

④ 除去債務増加仕訳

① 利息費用

② 資産除去債務

- ① 固定資産：
償却情報マスタの除/固定資産科目
- ② 資産除去債務：
除去債務形態マスタの資産除去債務科目

⑤ 除去債務増加配賦仕訳

① 利息費用(A部門)

② 利息費用(X部門)

③ 利息費用(B部門)

④ 利息費用(C部門)

- ① 利息費用：
償却情報マスタの除去債務利息費用科目
- ② 利息費用：
償却情報マスタの除去債務利息費用科目
- ③ 利息費用：
償却情報マスタの除去債務利息費用科目
- ④ 利息費用：
償却情報マスタの除去債務利息費用科目

統合処理

SP20090731版で登録した除去債務資産を、SP20100630版のDB項目に更新します。
SP20090731版で除去債務資産を登録した場合は、バージョンアップ後、統合処理を必ず実行してください。

※除去債務資産を統合せず、引き続き単独で管理する場合でも、当処理は実行する必要があります。

処理手順

①統合処理 抽出

■ SP20090731版で登録された除去債務資産を抽出し、統合シートを作成

②統合シート 加工

■ 統合元の除去債務資産と統合先の本体資産を紐付
除去債務資産を単独で管理する場合、統合先の管理単位、資産番号1、資産番号2に「NULL」を設定

③統合処理 実行

■ ②の統合シートを読み込み、入力ランザクションワーク (FANTRWRK) に
変更データを作成

④外部データ取込

■ ③にて作成された入力ランザクションワークを取り込む

⑤入力データ更新

■ ④で取り込まれた入力データを更新し、資産マスタ、資産履歴マスタ等に反映

SuperStream-FA+

～1-24. 資産除去債務対応～

SuperStream

【統合処理画面】

統合処理

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

当処理は、SP20090731版で登録した除去債務資産を本体資産に統合する処理です。
 実行前に、統合シートに統合元除去債務資産と統合先資産情報が設定されているか確認して下さい。
 尚、SP20090731版で登録した除去債務資産を、本体資産と統合せず、除去債務単独資産として扱いたい場合、
 統合先管理単位/統合先資産番号1/統合先資産番号2に、NULLを設定してください。

抽出

実行

復元

統合シートPATH

入力ファイル参照

画面印刷

エラー印刷

閉じる

CAPS INUM | SCRL | 2010/04/13 | 3:01:02 PM

【統合シート】

	統合元		統合先	
データ	管理単位	資産番号	管理単位	資産番号
統合	00001	A1010-999	00001	A1010-001
統合	00001	A1020-999	00001	A1020-001
単独	00001	B1010-999		
単独	00001	B1020-999		

統合処理を再実行する場合は、
復元を必ず行ってから実行

■ 注意点

統合処理を実行すると、除去債務資産の履歴データが削除されます。

SuperStream-FA+

～1-25. 資産除去債務対応～



資産除去債務対応機能におけるSP20090731版からの主な改善点

■ 新規追加・改善機能

概要	機能	詳細
資産登録時に除去債務情報を登録	資産記帳	資産登録時、割引現在価値の計算が可能になり、1回の登録で除去債務資産を登録できる
	外部データ取込	
	リース契約登録	
	リース契約一括登録	
除去債務形態マスタの追加	除去債務形態マスタ設定	以前は、資産除去債務科目を取得形態コードで設定していたが、除去債務形態コードにて設定可能
除去債務割引計算利率マスタの追加	除去債務割引計算利率マスタ設定	資産登録時に割引計算利率を初期表示可能
除去債務込みの資産対応	資産記帳	除去債務単独以外に、本体資産に除去債務込み（除去債務区分：除去債務対象）として登録することが可能
	外部データ取込	
	リース契約登録	
	リース契約一括登録	
除去債務資産の一部異動対応	資産の移動	除去債務資産の一部移動・一部処分が可能
	資産の処分	
除去履行仕訳対応	仕訳データ作成	除去履行仕訳の作成が可能
除去債務計上仕訳の直接法対応	仕訳データ作成	既存資産の除去債務計上仕訳について、間接法・直接法の選択が可能（会社情報マスタの設定に準ずる）
除去債務増加配賦仕訳	仕訳データ作成	除去債務増加利息額を配賦率に応じて、関係部署に配賦する仕訳が作成可能
帳票の新規追加	除去債務利息計算表	左記の新規帳票を追加
	資産除去債務増減内訳表	
	除去債務資産情報一覧表	

SuperStream-FA+

～1-26. 資産除去債務対応～

SuperStream

SP20090731版の資産除去債務機能に関して

SP20090731版 (FA+0070) の資産除去債務機能をご利用いただいている場合、20100630版にバージョンアップすると、一部機能が変更になります。
SP20100630版での対応については下記の一覧をご参照ください。

■ 対応機能一覧

SP20090731版での機能/帳票名称	SP20100630版での対応について
資産データ抽出処理	「外部データ作成」から資産マスタのデータを出力
除去債務計算処理	資産の登録時に割引現在価値が計算されて、「月次更新」を実行した際に利息額が資産マスタに更新される
除去債務資産一括登録	「外部データ取込」から除去債務資産を一括で取り込むことが可能
仕訳データ作成(既存除去債務計上)	「仕訳データ作成」の取得仕訳、取得価額修正仕訳について特別損失の計上に対応
仕訳データ作成(除去債務増加計上)	「仕訳データ作成」で除去債務増加仕訳を作成可能
除去債務内訳表	除去債務資産一覧表で除去債務の詳細情報を確認可能

SuperStream-FA+

～付録.その他機能改善～

SuperStream

■ その他機能改善

概要	機能	詳細
マスタチェックリストの追加	FA+ユーザーマスター一覧表	左記マスター一覧表を新規追加
	管理単位別部門マスター一覧表	
平成22年度税制改正の対応	資産記帳	中小企業者の少額減価償却資産の適用期間延長に伴い、左記処理に対し、償却開始が2012年3月までの登録を可能にしました。

※上記機能の詳細は、システム操作ガイド、システム設定ガイドをご確認下さい。

SuperStream-FA+

～付録. 変更DB一覧～



SuperStream

■ 変更テーブル一覧

変更内容	テーブル名	テーブルID	テーブル名	テーブルID
テーブル項目追加	一括償却資産償却履歴マスタ	FAIKTMST	資産償却費マスタ	FASPD MST
	会社情報マスタ2	FAKJ2MST	レポート作成用資産マスタ3	FASR3MST
	入力データランザクション3	FANR3TRN	資産マスタ退避ワーク	FASSNWRK
	入力ランザクションワーク2	FANT2WRK	仕訳情報マスタ	FASWJMST
	入力データワークランザクション3	FANW3TRN	資産予測マスタ2	FASY2MST
	資産履歴マスタ	FARK3MST	予測抽出条件定義マスタ	FAYCJMST
	資産履歴退避ワーク3	FARK3WRK	入力ランザクション一覧表ワーク2	WFP012001
	レポート作成用資産履歴マスタ3	FARP3MST	固定資産履歴表帳票ワーク	WFP044000
	償却履歴マスタ	FASKRMST	減価償却費履歴表ワーク	WFP045000
	償却情報マスタ	FASJHMST	資産償却費一覧表ワーク	WFP052000
	資産マスタ3	FASN3MST	リース資産入力チェックリスト(固定資産情報)	WFP201001
新規テーブル	一括償却資産償却履歴マスタ退避ワーク	FAIKTBAK	統合退避資産履歴ワーク	FARRKBAK
	除去債務形態マスタ	FAJKSMST	減価償却費履歴マスタ退避ワーク	FASKRBAK
	除去債務処分用月別利息マスタ	FAJSRMST	統合退避資産ワーク2	FASN2BAK
	除去債務資産統合ワーク	FAJSTWRK	統合退避資産ワーク3	FASN3BAK
	除去債務月別利息マスタ	FAJTRMST	資産償却費マスタ退避ワーク	FASPDWRK
	除去債務割引計算利率マスタ	FAJWRMST	統合退避資産ワーク	FASSNBAK
	統合退避経過措置除去債務資産ワーク	FAKJSBAK	入力ランザクションワーク(削除)	FAZTRWRK
	統合退避資産履歴ワーク2	FARK2BAK	入力ランザクションワーク2(削除)	FAZT2WRK
	統合退避資産履歴ワーク3	FARK3BAK	資産除去債務資産増減内訳表ワーク	WFP058000
資産除去債務資産一覧表ワーク	FARP3MST	除去債務現在価値計算表ワーク	WFP059000	

※機能追加・改善による変更テーブル一覧となります。

SuperStream-Planning

～新規追加・改善機能説明～

<目次>

1. マスタメンテナンスの保存確認
 2. キューブの決算単位出力
 3. COREの配賦設定取込み機能の追加
- 付録. その他機能改善

■ 機能追加背景

「マスタメンテナンス」で編集後、保存を行わずに終了することができるため、編集内容が保存されない場合があります。

■ 機能内容

「マスタメンテナンス」で編集後、保存を行わずに終了する場合、確認メッセージを表示するようにしました。

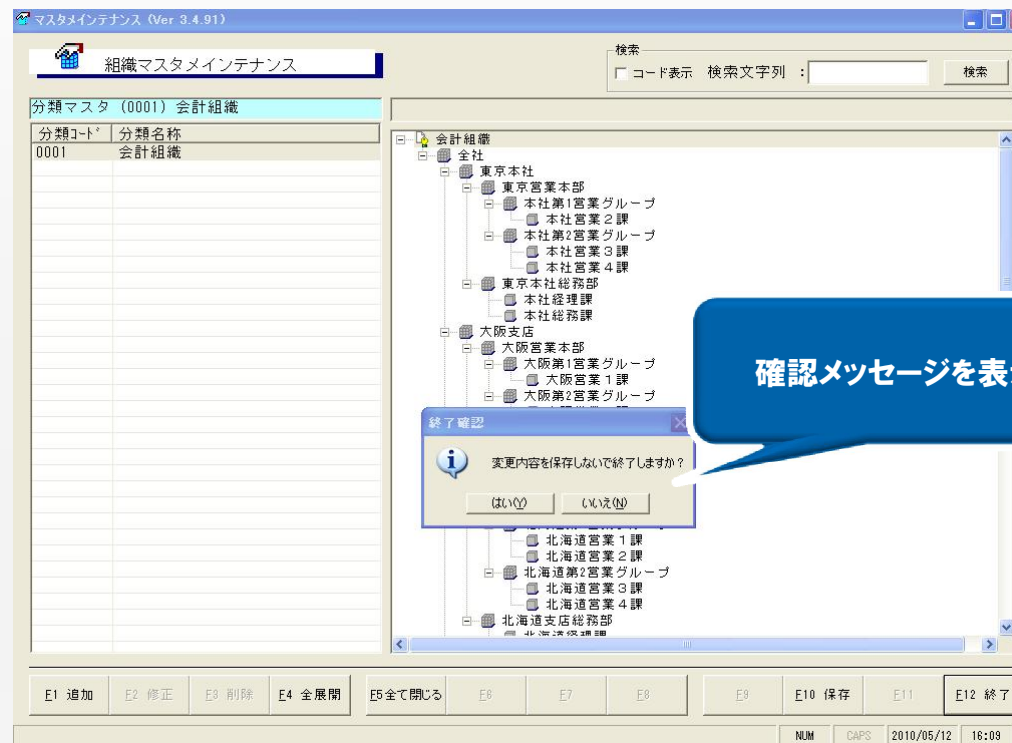
■ メリット/効果

確認メッセージにより、操作ミスを防ぐことができます。

■ 対応プログラム

- ・ マスタメンテナンス/plmmt020.exe

【マスタメンテナンス画面】



SuperStream-Planning

～2-1. キューブの決算単位出力～



SuperStream

■ 機能追加背景

四半期、中間、9ヶ月、年次決算の決算期単位で分析を行うには、レポート上での編集が必要でした。

■ 機能内容

キューブのTIME (期間) ディメンションに、決算期単位の集計値を算出するためのメンバを作成可能としました。そして、レポート作成時に決算期単位のメンバを選択でき、キャッシュフロー精算表の出力時にも決算期単位のメンバを選択することができます。

■ メリット/効果

従来の「月単位」および「期首月からの累計」の分析に加え、「決算期単位」での分析が行えるようになるため、より実用的なレポートを作成できるようになります。

■ 対応プログラム

- キューブ作成 / CallCreateModel.exe, CreateModel.dll
- 実績データ取込 / ImportActual_Ul.exe
- キャッシュフロー精算書作成 / plcfl300a.exe, plcfl300b.exe, plcfl300c.exe
- 新レポート作成 / plprn060.exe
- システム設定 / plsys010.exe
- 共通 / plCmnDimSearch.exe, PLSTREAMINI.dll, plgetCbVal050.exe, LinkTable.csv

SuperStream-Planning

～2-2. キューブの決算単位出力～

SuperStream

「システム設定」で決算期単位出力の有無、決算仕訳の加算、累計メンバーの作成有無などを設定

【システム設定/その他設定1画面】

システム設定 (Ver. 9.4.61) - その他設定1

決算期毎の集計を行うTIMEディメンションのON/OFF 無効 有効

実績データ取込み設定
当月データとして、取込み時刻以下を加工する 四半期決算仕訳データ 中間決算仕訳データ 9ヶ月決算仕訳データ
COREIにおける欄割科目の取り扱い 以下のどれにも該当しない

キューブ作成(TIMEディメンション設定)
月・決算仕訳加算設定
通常科目 四半期決算仕訳 中間決算仕訳 9ヶ月決算仕訳 年次決算仕訳
欄割科目 四半期決算仕訳 中間決算仕訳 9ヶ月決算仕訳 年次決算仕訳

累計・決算仕訳別集計設定
通常科目 四半期決算仕訳 中間決算仕訳 9ヶ月決算仕訳 年次決算仕訳

決算集計メンバー
 四半期集計メンバーを作成する
メンバー名称(四半期発生) | YYY/第(四)半期(発生) | デフォルト
メンバー名称(四半期累計) | YYY/第(四)半期(累計) | デフォルト
引継 第3四半期(累計) 四半期 中間 9ヶ月
第4四半期(累計) 四半期 中間 9ヶ月
 中間集計メンバーを作成する
メンバー名称(中間) | YYY/中間決算 | デフォルト
引継 四半期 中間 9ヶ月
 9ヶ月集計メンバーを作成する
メンバー名称(9ヶ月) | YYY/9ヶ月決算 | デフォルト
引継 四半期 中間 9ヶ月
 年次集計メンバーを作成する
メンバー名称(年次) | YYY/年次決算 | デフォルト
引継 四半期 中間 9ヶ月

NUM CAPS 2010/05/17 16:39

■ 注意点

「その他設定1」の設定を変更した場合は、キューブ作成を行う必要があります。

SuperStream-Planning

～2-3. キューブの決算単位出力～

SuperStream

【レポート作成/メンバー選択画面】

The screenshot shows the 'pCmnDimSearch (Ver. 3.4.92)' application window. The interface includes a search bar at the top with '次元' (Dimension) set to '期間' (Period) and '分類' (Classification) set to 'SYS01:決算残高' (SYS01: Balance Sheet). Below the search bar are radio buttons for 'BS', 'PL', and '全て' (All), and a checkbox for 'コード表示' (Show Code). The main area is divided into two panes. The left pane shows a tree view of financial periods from 2008 to 2011, including quarterly and annual data. The right pane displays a table of selected members.

名称	コード	分類
<input type="checkbox"/> 2010/第1四半期(発生)	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/第1四半期(累計)	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/第2四半期(発生)	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/第2四半期(累計)	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/第3四半期(発生)	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/第3四半期(累計)	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/第4四半期(発生)	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/第4四半期(累計)	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/中間決算	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/9ヶ月決算	spKess...	SYS01
<input type="checkbox"/> 2010/年次決算	spKess...	SYS01

At the bottom of the window, there is a toolbar with buttons for 'ESC キャンセル', 'E1 追加', 'E3 削除', 'E4 全展開', 'E5 全て閉じる', 'E6 全選択', 'E7 全解除', 'E8 上へ', 'E9 下へ', 'E10 末端選択', and 'E11 実行'.

レポート作成のメンバ選択で、決算期単位で分析を行うTIMEディメンションメンバを選択可能

SuperStream-Planning

～3-1. COREの配賦設定取込み機能追加～

SuperStream

■ 機能追加背景

CORE側で登録している配賦設定の内容を、*Planning*に取込むことができませんでした。

■ 機能内容

COREの配賦設定を、*Planning*の配賦設定に変換して取込むことができます。

■ メリット/効果

CORE側で登録している配賦設定を*Planning*に取込み、配賦処理を行うことが可能となります。

■ 対応プログラム

- 配賦設定/plhif010.exe
- グループ配賦処理/plhif030.exe
- 配賦設定取り込み/plimpHIF010.exe
- 配賦パターン取り込み/plimpHIF020.exe

SuperStream-Planning

～3-2. COREの配賦設定取込み機能追加～



【配賦設定取込み画面】

配賦グループコード	配賦グループ名称	CORE配賦処理登録件数	PL配賦設定取込済件数	PL配賦設定変更件数	PL削除影響グループ件数
<input type="checkbox"/> G001	配賦グループ1	1	1	0	0
<input type="checkbox"/> G002	配賦グループ2	1	1	1	0
<input type="checkbox"/> G003	配賦グループ3	1	1	0	0
<input type="checkbox"/> G006	配賦グループ6	1	1	1	0
<input type="checkbox"/> G009	配賦グループ9	3	3	1	0
<input type="checkbox"/> G012	配賦グループ12	3	3	1	0
<input type="checkbox"/> G016	配賦グループ16	3	2	1	0
<input type="checkbox"/> G018	配賦グループ18	1	3	1	2
<input type="checkbox"/> G021	配賦グループ21	2	3	1	0
<input type="checkbox"/> G024	配賦グループ24	4	4	2	0
<input type="checkbox"/> G028	配賦グループ28	4	0	0	0

E1 COREリスト読込 E2 選択 E3 解除 E4 全選択 E5 全解除 E6 E7 統計値情報設定 E8 E9 配賦No発着設定 E10 印刷 E11 実行 E12 終了

NUM CAPS 2010/05/14 1504

【配賦パターン取込み画面】

配賦パターンコード	配賦パターン名称	PL配賦パターン取込済件数	PL配賦パターン変更件数	CORE配賦グループ登録	PL配賦グループ取込済件数	PL配賦グループ変更件数
<input type="checkbox"/> FP01	配賦パターン1	0	0	11	0	0
<input type="checkbox"/> FP02	配賦パターン2	0	0	1	0	0
<input type="checkbox"/> FP03	配賦パターン3	0	0	1	0	0
<input type="checkbox"/> FP04	配賦パターン4	0	0	1	0	0
<input type="checkbox"/> FP05	配賦パターン6	0	0	1	0	0
<input type="checkbox"/> FP06	配賦パターン6	0	0	1	0	0
<input type="checkbox"/> FP07	配賦パターン7	0	0	1	0	0
<input type="checkbox"/> FP08	配賦パターン8	0	0	1	0	0
<input type="checkbox"/> FP09	配賦パターン9	0	0	1	0	0

E1 COREリスト読込 E2 選択 E3 解除 E4 全選択 E5 全解除 E6 E7 E8 E9 パターンリスト発着設定 E10 E11 実行 E12 終了

NUM CAPS 2010/05/14 1506

SuperStream-Planning

～3-3. COREの配賦設定取込み機能追加～

SuperStream

【配賦設定画面】

作成状況によりアイコンを制御

- ・COREから取込: 赤表示
- ・COREから取込および変更: 緑表示
- ・Planningで作成: 黄色表示

【グループ配賦設定画面】

作成状況によりアイコンを制御

- ・COREから取込: 赤表示
- ・COREから取込および変更: 緑表示
- ・Planningで作成: 黄色表示

SuperStream-Planning

～付録.その他 機能改善～



■ その他 機能改善

概要	機能	詳細
リンク中のメンバの表示変更	マスタメンテナンス	ユーザー分類にリンクされているメンバについて、アイコンを水色で表示

※上記機能の詳細は、システム操作ガイド、システム設定ガイドをご確認下さい。



ご清聴ありがとうございました。

SSJ
SuperStream